

INFORMATION(食中毒関連情報)

※情報配信元: 株式会社Food・Safety <http://www7b.biglobe.ne.jp/~food-safty/>

【注意】 報道された食品に関わる記事の一部(原文のまま)をご紹介します。詳しくはリンク先のページよりご確認ください。

なお、情報提供ページは提供者側により短期間で削除される場合もあります。予めご了解ください。

日付	名称	内容	情報元	情報元URL
2020/10/2	スーパーでフグ食中毒 営業停止	先月、西和賀町のスーパーで売られていたフグを食べた男性が食中毒になっていたことがわかり、県は、このスーパーの鮮魚コーナーを２日から３日間、営業停止処分にしました。 営業停止となったのは、西和賀町湯本のスーパー、「スーパーオセン」の鮮魚コーナーです。 県によりますと、先月２７日、秋田県の５０代の夫婦が、鮮魚コーナーで売られていたフグのむき身と白子を購入しました。 夫婦は２９日夜、購入したフグを焼いて食べましたが、このうち、５０代の夫が翌朝、指先や舌にしびれを感じたため、医療機関を受診しました。 男性は呼吸困難の症状も訴えていましたが、その日のうちに回復して、自宅に戻ったということです。 その後、保健所がスーパーに対して調査を行った結果、フグの処理や加工の過程に不備は見られなかったということです が、男性の診断結果がフグ毒による食中毒だったことから、県は、スーパーの鮮魚コーナーを２日から３日間、営業停止処分としました。 県によりますと、夫婦がフグを購入した日には、あわせて３８パックが売られましたが、今のところ、健康被害の報告はないということです。	NHK岩手	https://www3.nhk.or.jp/lnews/morioka/20201002/6040008763.html
2020/9/28	フグの肝臓をみそ汁に入れて調理、食べて食中毒に 岡山県玉野市の80代男性、一時意識混濁	岡山県は28日、玉野市の80代男性が自宅でフグを食べ、食中毒を起こしたと発表した。 県生活衛生課によると、男性は23日午後4時ごろ、自分で釣ったフグの肝臓をみそ汁に入れて調理。味見したところ、口の中にしびれを感じ、岡山市内の医療機関に救急搬送された。一時は意識混濁が続いたが、現在は快方に向かっているという。	山陽新聞	https://news.yahoo.co.jp/articles/43c69bc0fc61d831800c9de5fe74eb1328497e2a
2020/10/3	ムロアジの刺し身でアニキサス食中毒 スーパー営業停止1日間	沖縄県衛生薬務課は２日、うるま市与那城西原のスーパー「タウンプラザかねひで よかつ阿麻和利市場」で刺し身を購入して食べた３０代男性がアニキサス食中毒になったとし、同日１日を営業停止にしたと発表した。男性は回復している。 この記事は有料会員限定です。	沖縄タイムス	https://www.okinawatime.s.co.jp/articles/-/642097
2020/9/29	岡山) 道の駅で毒キノコ販売 真庭、２人が食中毒症状	県は２７日、真庭市蒜山上徳山の「道の駅風の家」で、ハタケシメジと間違っって売られていた毒キノコのクサウラベニタケを食べた岡山市内の男女２人が吐き気など食中毒を訴えたと発表した。症状は軽いという。県は同店を運営する「グリーンピア蒜山」に対し、野生キノコ類の販売を２７日から５日間停止する処分を出した。 県生活衛生課によると、同店で２５日、ハタケシメジとして販売された５パックのうちの一つ。県は、残り４パックもクサウラベニタケの可能性があるとみて、食わずに販売店（０８６７・６６・４３９３）に連絡すること、さらに、素人判断で野生のキノコを安易に食べないように呼びかけている。	朝日新聞	https://www.asahi.com/articles/ASJ9W6X7ZJ9WPPZB00R.html

INFORMATION(食中毒関連情報)

※情報配信元: 株式会社Food・Safety <http://www7b.biglobe.ne.jp/~food-safty/>

【注意】 報道された食品に関わる記事の一部(原文のまま)をご紹介します。詳しくはリンク先のページよりご確認ください。

なお、情報提供ページは提供者側により短期間で削除される場合があります。予めご了解ください。

日付	名称	内容	情報元	情報元URL
2020/10/1	毒キノコを食べ家族３人が食中毒（熊本県）	熊本県は、有明保健所管内の家族３人が毒キノコ「ツキヨタケ」を食べ、食中毒が発症したと発表した。熊本県によると、３人は山都町で採取したキノコを焼いて食べ、２８日に嘔吐や吐き気の症状が出た。父親と母親が一時入院したが、全員回復したという。ツキヨタケはシイタケやヒラタケと間違えられることも多く、全国で食中毒が発生している。熊本県は食用と判断できない場合は絶対に食べないことや、キノコを食べて体調が悪くなったらすぐに医療機関を受診するよう呼びかけている。	K K T 熊本県民テレビ	https://news.yahoo.co.jp/articles/77f25549e5d8fdc cab33969a7cb99133bfe3b670
2020/9/30	食中毒事件が発生しました(病 因 物 質 調査中)	概要 令和２年９月27日（日）午後0時半頃、鏡野町内の医療機関から美作保健所に「津山市内の飲食店を利用した者が、下痢、腹痛、吐き気の症状を呈して受診している」との通報があった。 同保健所が調査した結果、９月26日（土）に当該飲食店(Party Kitchen Pinoa（パーティー キッチン ピノア）)で食事をした１グル事 件 の 概 要 ー プ33名のうち、27名が下痢、腹痛等の症状を呈していることが判明した。同保健所は、患者の共通食が当該飲食店で調製された食事のみであること、医師から食中毒の届出があったこと等から、この食事を原因とする食中毒と断定した。 なお、当該飲食店は無許可で営業していたことが判明した。	津山市公表	https://www.pref.okayama.jp/uploaded/attachment/278176.pdf
2020/10/1	パタヤ)中華料理店で大量食中毒か！？ブリラムから訪れた50人以上が病院へ	2020年9月29日の夜、タイのブリラムからパタヤへ会議で訪れていた一行が、パタヤの中華料理屋で食事をした後に50人以上の多数が下痢など食中毒の症状を訴え、病院で治療を受けています。 このことから、パタヤの中華料理店での食事により大量食中毒が発生したのか話題となっています。 パタヤ現地メディアのThePattayaNewsが、タイメディアの77kaodedの報道を引用して伝えています。	PJA NEWS	https://pattayaja.com/2020/10/01/14744/
2020/9/29	マレーシア国王、食中毒で入院	王宮事務局は９月28日午後、アブドゥラ国王が食中毒と膝のけがで入院していることを明らかにした。国王は21日から国立心臓病研究所（I J N）に入院している。 事務局の発表によると、国王は21日夜に食中毒の症状が出て入院した。また、22日に検査をしたところ、膝の関節と足首にスポーツ活動でけがをしたとみられる傷が見つかり、介入療法を24日に行ったという。 事務局は病状は順調に回復していると説明、完治次第、退院するとしている。	マレーシアニュース	https://mtown.my/politics/0929-101/

INFORMATION(食中毒関連情報)

※情報配信元: 株式会社Food・Safety <http://www7b.biglobe.ne.jp/~food-safty/>

【注意】 報道された食品に関わる記事の一部(原文のまま)をご紹介します。詳しくはリンク先のページよりご確認ください。

なお、情報提供ページは提供者側により短期間で削除される場合があります。予めご了解ください。

日付	名称	内容	情報元	情報元URL
2020/10/7	えびす集団食中毒不起訴 検察「当時は予見できない」	9 年前、5 人が死亡した焼肉酒屋えびすの集団食中毒で、富山地検は 7 日付で運営会社の元社長と食肉卸売会社の元役員を 2 度目の不起訴処分とし、その理由を明らかにしました。 不起訴処分となったのは「焼肉酒家えびす」の運営会社の元社長と東京の食肉卸売会社の元役員の 2 人です。2 人は、9 年前、5 人が死亡した集団食中毒で業務上過失致死傷の疑いで書類送検されましたが、不起訴処分となっていました。 しかし、遺族から申し立てがあった検察審査会は去年 7 月、「不起訴不当」と議決し、富山地検は再捜査していました。富山地検によりますと、検察審査会では「2 人に高度の注意義務を課せられるのではないか」との指摘があり、再捜査では、専門家や関係者の聞き取りなどを行ったということです。 その結果、「発生当時の飲食業界や食肉卸売業界で、特殊な菌が肉の内部に侵入する可能性は予見できなかったこと」「肉の表面を削るトリミングを行っていたとしても、肉の内部に菌が付着している可能性があること」 これらの理由から、富山地検は、当時、広く知られていない知見を一般の業者に求めるのは難しいと判断し、7 日付けで運営会社の元社長と食肉卸売会社の元役員の 2 人を、再び不起訴処分としました。 検察審査会への再度の申し立てはできず、9 年半にわたる一連の捜査は終結となります。	富山テレビ放送	https://news.bbt.co.jp/topics_detail.phtml?Record_ID=dccbb86e8b0764d151054c9b3144c91f
2020/10/10	船橋の寿司店で食中毒	船橋市は 9 日、同市本町 1 の寿司（すし）店「寿司割烹 隆」で 2 日に飲食した 4 人のうち、4 0 代男性 1 人が吐き気や腹痛などの症状を訴え、受診した医療機関で胃から寄生虫のアニサキスが摘出されたと発表した。市保健所はアニサキスを原因とする食中毒と断定し、同店を 9 日の 1 日間、営業停止処分とした。 市保健所によると、会社同僚の 4 人は 2 日に白身魚などの刺し身盛り合わせや寿司などを食べ、同日夜、うち 1 人に吐き気などの症状が出た。翌日受診した医療機関でアニサキスが摘出された。男性は既に回復している	千葉日報	http://www.chibanippo.co.jp/news/national/730458
2020/10/10	毒キノコで食中毒 栃木市在住の60代男女 4 人	県保健福祉部は 9 日、いずれも栃木市在住の 60 代男女計 4 人が、毒キノコを食べて食中毒を発症したと発表した。毒キノコ「クサウラベニタケ」によるものと推定している。全員快方に向かっているという。 4 人のうち 3 人は家族で 1 人は友人。別の知人が 7 日に日光市内で採取したキノコ 5 本を家族が譲り受け、翌 8 日昼に 5 本とも調理して 4 人で食べたところ、約 2 ～ 3 時間後に下痢や嘔吐（おうと）の症状が全員に出た。 採取した知人は「（可食用の）ウラベニホテイシメジだと思った」と話しているという。本年度、毒キノコによる食中毒は 2 件目。	下野新聞	https://smart.shimotsuke.co.jp/articles/-/370321?rankinghour

INFORMATION(食中毒関連情報)

※情報配信元: 株式会社Food・Safety <http://www7b.biglobe.ne.jp/~food-safty/>

【注意】 報道された食品に関わる記事の一部(原文のまま)をご紹介します。詳しくはリンク先のページよりご確認ください。

なお、情報提供ページは提供者側により短期間で削除される場合があります。予めご了解ください。

日付	名称	内容	情報元	情報元URL
2020/10/6	直売所で毒キノコ販売… 3 人が食中毒 秋田	秋田県仙北市の直売所で販売されていたキノコの中に毒キノコが混入していて、食べた 3 人に食中毒症状が出ていたことがわかりました。秋田県によりますと、今月 4 日、仙北市の田沢湖畔近くの直売所「むらっこ物産館」で食用のハタケシメジとして販売されていた商品を購入し、食べた女性とその家族合わせて 3 人に下痢やおうなどの食中毒症状が出ました。キノコは、直売所の運営団体の会員が仙北市内の山で採ったもので、食べた女性からの連絡を受け県が鑑定したところ毒キノコのクサウラベニタケと判明しました。女性のほかにも 4 人が同じ商品を買ったことがわかっていて県は絶対に食べないよう呼びかけています。	日テレNEWS	https://topics.smt.docomo.ne.jp/article/ntv_news24/region/ntv_news24-735844
2020/10/5	食中毒の発生について(ツキヨタケ)	毒キノコによる食中毒が発生しました 9月30日（水曜日）に県内において家族が採取した毒キノコ（ツキヨタケ）を喫食した3人が食中毒になりました。 ツキヨタケはシイタケやヒラタケと間違えられることも多く、全国で食中毒が発生しています。 毒キノコによる本県の食中毒は昭和45年以降11件発生しており、平成25年には死亡事故も発生しています。	大津町公表	https://www.town.ozu.ku.mamoto.jp/kiji00310154/index.html
2020/10/8	綾手づくりほんものセンターで発生した食中毒のお詫びと商品回収についてのお知らせ	9月26日土曜日と9月27日日曜日に、綾手づくりほんものセンターにおいて毒性成分を含む観賞用の「クワズイモ」が食用の「芋がら」として販売され、食中毒症状を発症した事例が発生いたしました。上記の期間に綾ほんものセンターで「芋がら」を購入された方がいらっしゃいましたら、至急ほんものセンターにご連絡いただきますようお願いいたします。発症されましたお客様には多大なる苦痛とご迷惑をおかけしたことを心より深くお詫び申し上げますとともに、多くのお客様に大変なご迷惑をおかけしましたことを、重ねてお詫び申し上げます。今後、再発防止策を徹底し、このような事のないよう関係者一同努めてまいります。	綾手づくりほんものセンター	https://www.town.aya.miyazaki.jp/soshiki/sangyoukankou/4444.html
2020/10/7	中学校で食中毒 弁当食べた生徒や教員 1 4 6 人 ウエルシュ菌検出…朝霞保健所、食品会社を営業停止処分	県は 6 日、9 月 2 9 日に狭山保健所管内の中学校で提供された弁当を食べた生徒や教員 1 4 6 人が下痢や腹痛などを訴え、うち 1 9 人の便からウエルシュ菌が検出されたと発表した。重症者はいない。朝霞保健所は弁当を提供した食品会社ニューフジフーズサービス（ふじみ野市）が食中毒を発生させたとし、8 日まで 3 日間の営業停止処分とした。 県によると、提供されたメニューはスパゲティとサラダ。1 0 月 1 日に学校が保健所に通報し、保健所の立ち入り調査の結果、施設の衛生管理に不備が確認されたという。県内では 6 月にも八潮市で給食を食べた児童生徒や教員ら 3 千人超が食中毒の被害に遭った。県食品安全課は「学校で食中毒が相次いだが、現時点で関連性や管理状況などの共通点は考えにくい。しかし子どもが被害に遭うのは痛ましく、県教育局と連携し関連業者への注意喚起を徹底する」とした。	埼玉新聞	https://www.saitama-np.co.jp/news/2020/10/07/02.html

INFORMATION(食中毒関連情報)

※情報配信元: 株式会社Food・Safety <http://www7b.biglobe.ne.jp/~food-safty/>

【注意】 報道された食品に関わる記事の一部(原文のまま)をご紹介します。詳しくはリンク先のページよりご確認ください。

なお、情報提供ページは提供者側により短期間で削除される場合もあります。予めご了解ください。

日付	名称	内容	情報元	情報元URL
2020/10/7	幼稚園での集団食中毒、安山市のA幼稚園の園長ら3人を拘束＝韓国	今年6月、集団食中毒が発生したキョンギド（京畿道）アンサン（安山）市のA幼稚園の園長と関係者らが警察に拘束された。京畿道安山市のサンロク（常緑）警察署は7日、幼稚園の園長B氏、栄養士C氏、調理師D氏ら3人を感染症予防法違反および業務上過失致傷、偽計公務執行妨害などの容疑で拘束したと明らかにした。彼らは幼稚園で園児たちに管理されていない食材で作られた給食を提供し、園児と家族97人に集団食中毒など傷害を負わせた容疑だ。保存食への疫学調査を控え、食べ物を新たに調理して保存食に詰め込んだり、虚偽の食材納品書類を提出した容疑ももたれている。保健当局は疫学調査で、幼稚園内部に食中毒菌である腸出血性大腸菌を見つけることはできなかったが、警察は幼稚園で感染した以外に他の可能性はないと判断した。 警察は6月12日、昼食として提供した牛肉の納品を受けた後、きちんと管理せず、食中毒菌が他の食材や調理道具に移り、感染を誘発したと推定している。問題となったA幼稚園では、6月12日に初めて食中毒患者が発生して以来、園児と家族ら100人余りが食中毒と思われる症状が見られ、このうち15人は合併症である溶血性尿毒症症候群と診断された後、透析治療を受けていた。	Wowkorea	https://s.wowkorea.jp/news/read/272888/
2020/10/7	【北九州市小倉南区】集団食中毒発生か	2020年10月6日、小倉南区の病院で、食事をした入院患者23人が食中毒の症状（下痢や嘔吐など）を訴えていて、重症者はいないとのこと。食事は病院内で調理されたもので、北九州市保健所は集団食中毒の可能性があるとみて原因を調べているそうです。しっかりと原因を調べていただき、今後このようなことがないようにしていただきたいですね。みなさんも普段の生活の中で手洗いやうがいはもちろんのことですが、食べ物の取り扱いには十分に気をつけましょう。北九州市保健所が『ゆるキャラと学ぶ！食中毒予防』の動画を配信していますので、チェックしてみてくださいね。	号外NET	https://kitakyushukokuraminami.goguy.net.jp/2020/10/07/syokutyudoku-kokuraminamiku/?fbclid=IwAR28KY_8_B-w8tI1YMmWlhSBb7JTpqk_9Bx4HwXmpc4V_JJzZkNj6Pewvc
2020/10/5	食中毒（疑い）が発生(カンピロバクター)	令和2年10月2日（金曜日）に京都郡内の住民から、家族がその友人と福岡市内の飲食店で会食したところ、食中毒様症状を呈し、行橋市内の医療機関を受診している旨、京築保健福祉環境事務所に連絡があった。 同事務所が調査したところ、9月27日（日曜日）午後6時頃から福岡市内の飲食店で会食を行った友人グループ5名のうち2名が食中毒様症状を呈していることが判明した。また、同事務所が同医療機関に確認したところ、患者の検便検査の結果、10月3日（土曜日）にカンピロバクターが検出されたことが判明した。現在、同事務所において、食中毒疑いとして調査を進めている。 なお、当該グループは他の販売店でも食品を購入し喫食しているため、これらについても調査を進めている。	福岡県公表	https://www.pref.fukuoka.lg.jp/press-release/shokuchudoku201005.html

INFORMATION(食中毒関連情報)

※情報配信元: 株式会社Food・Safety <http://www7b.biglobe.ne.jp/~food-safty/>

【注意】 報道された食品に関わる記事の一部(原文のまま)をご紹介します。詳しくはリンク先のページよりご確認ください。

なお、情報提供ページは提供者側により短期間で削除される場合があります。予めご了解ください。

日付	名称	内容	情報元	情報元URL
2020/10/7	北角の「時代氷室」で5人食中毒	特区政府衛生署衛生防護中心は9月30日、2件の食中毒事件を調査していることを発表した。同日の香港メディアによると、1件目の食中毒の被害者は男性2人と女性1人で、年齢は11～62歳。25日の晩ご飯に北角の「時代氷室」でテイクアウトした食品を食べ、7～19時間後に腹痛、下痢、嘔吐、発熱の症状が現れた。もう1件は17歳の男性2人で、同日に同じく「時代氷室」で昼ご飯を食べ、27～29時間後に同様の症状が現れた。5人とも病院で受診したが、入院の必要はなかった。	香港ポスト	https://hkmn.jp/%E5%8C%97%E8%A7%92%E3%81%AE%E3%80%8C%E6%99%82%E4%BB%A3%E6%B0%B7%E5%AE%A4%E3%80%8D%E3%81%A7%EF%BC%95%E4%BA%BA%E9%A3%9F%E4%B8%AD%E6%AF%92/